

## 第10回異分野交流セミナー

# デジタルアーカイブシステムの 利活用で広がる世界

国立国会図書館の電子図書館事業を担う、300万点以上のデジタル資料を提供する「国立国会図書館デジタルコレクション」やウェブサイトを集約・保存する「インターネット資料収集保存事業（WARP）」は、関西館が開発した「デジタルアーカイブシステム」で運用しています。今回の講演では、オープンデータを初めとするデジタル資料の利活用を支える「デジタルアーカイブシステム」のシステムやデータの構造を中心にご紹介します。


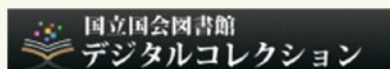
2019

**3/26 (火) 14:30 ~ 17:15****国立国会図書館 関西館**

〒619-0238 京都府相楽郡精華町精華台 8-1-3

**Session 1. 国立国会図書館 関西館の概要****Session 2. 講演及び質疑応答「オープンデータを支えるデジタルアーカイブシステムの仕組み」****Session 3. 国立国会図書館 関西館の科学技術関係資料とサービス紹介（見学を含む）****Session 4. 異分野間の交流会****【講演者】高岡一氏**国立国会図書館 関西館 電子図書館課  
課長補佐

熊本生まれ。2009年1月～国立国会図書館関西館デジタルアーカイブシステムの機器調達、要件定義・設計、運用管理を統括。

 参加費：無料 定員：60名 申込：以下 URL より事前申  
込ください（3/26 9:00×）。<https://keihanna-rc.jp/events/event/20190326/>←こちらの QR コードから  
申込ページにアクセスいただけます。

## 【参加にあたっての注意事項】

- ・イベント後の情報発信のため写真・動画を撮影します。これらの写真・動画に参加者の肖像等が映り込む可能性に同意した上で、ご参加ください。
- ・公共交通機関のご利用にご協力ください（車でお越しの場合は図書館利用者用の駐車場を18時まで利用可能）。
- ・入館の都合上、申込時にご登録いただく氏名・所属の情報を国会図書館と共有しますので予めご了承ください（個人情報はけいはんな RC、国会図書館の規則に則り厳正に取り扱います）。